

伝統工芸

CRAFTS

鹿児島県伝統的工芸品に指定されている薩摩切子や鶴田和紙、初市で販売される宮之城人形など、この土地に残る伝統技術と文化を未来へと継承していく。そのための体験会を企画しています。



ガラス工芸 薩摩切子

観音滝の近くで薩摩切子や創作びーどろの製造販売を行っており、工場見学やガラス制作体験ができます。鹿児島県伝統的工芸品に指定され、海外でも展示会を開催しています。金赤・黄・緑・瑠璃・藍・黒と6色の薩摩切子が、江戸以来のカットガラスの輝きを今に伝えています。



鶴田和紙

鶴田和紙は、手もみ茶を作る際の茶取り紙として漉かれたことが起源とされ、鹿児島県伝統的工芸品の指定を受けています。原料はクワ科の「梶(カジ)」を使用。味のある手触りの丈夫な和紙で、神事・書道・水墨画用や、茶とり紙などに使われており、焼酎のラベル用としても人気です。地域の小学校の卒業証書を児童自ら漉く体験や、グリーン・ツーリズムでの紙漉き体験も実施され、大変喜ばれています。



宮之城人形

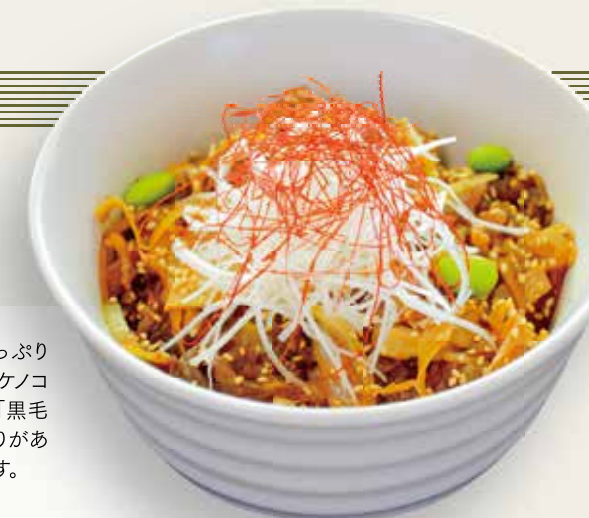
宮之城人形は、明治時代に作られていた素焼きの土人形です。長年途絶えていた人形作りですが、平成17年に宮之城人形復興会によって66年ぶりに復活し、継承されています。代表的な作品に「天神」「鯛持ち」など味わい深い人形があります。



特産品

SPECIALTY

採れたてのフルーツや旬の野菜、清流の恵みなど、里山の魅力を味わえるバラエティ豊かな特産品。地元の食材を活かした加工品も数多く作られ、新たな商品開発にも取り組んでいます。



黒毛和牛 たけのこ丼

さつま町名物の旨みたっぷりの黒毛和牛と香り高いタケノコが絡み合う一品。町内の「黒毛和牛たけのこ丼」ののぼりがある飲食店で提供しています。



水田を中心に栽培される新ゴボウは、柔らかくておいしく、春を告げる食材として人気です。



さつま町の最重点作物であるサトイモは、セレベス(赤芋)・大和芋・石川早生など、多様な品種が栽培され、鍋やおでんの食材に最適です。



生産量が少なく「幻のみかん」とも呼ばれる「十万温州」。高い糖度とほどよい酸味があり、収穫後約50日間の貯蔵でより甘みが増します。



太陽をいっぱい浴びて丸々と育ったブドウは、甘みをたっぷり蓄えています。栽培品種はブラックオリンピア・シャインマスカットなど。



川内川に棲息し、6月に漁解禁される鮎。とれたての鮎は町内の飲食店でも提供されています。



さつま町のナンは実が大きいことやみずみずしさ、すっきりとした甘みが自慢です。栽培品種は幸水・豊水・新高など。



さつま町のキンカンは糖度が高く、生で皮ごと食べられます。甘露煮などの加工品もあり、「開運きんかん」の商品名でも出荷されます。



モクズガニとも呼ばれる山太郎ガニ。上海蟹(チュウゴクモクズガニ)とは近縁種になります。茹でたり汁物に入れるなど、楽しみ方はさまざま。



武家町として栄えた宮之城を中心に菓子店は多く、和菓子・洋菓子問わず地元産物を活かした名物が次々誕生しています。



薩摩のさつま

SATSUMA no SATSUMA

「薩摩のさつま」は、さつま町の地域統一ブランドです。

鹿児島県薩摩郡さつま町は、まさに「薩摩の中のさつま」。

さつま町で生まれ、独自の認証基準を満たし、自信を持っておすすめできるものが、薩摩のさつまブランド。じょじょん熱い想いを込めて九州・薩摩からお届けします。



インタビュー

INTERVIEW



薩摩のさつまブランド推進協議会
幹事長 堀之内 力三 さん

PROFILE

堀之内酒店の代表。事業者の有志で集まり、地域統一ブランドの立ち上げに関わる。

みんなで「わが町」を盛り上げる！
褒め合って、支え合って、魅力を発信

『薩摩のさつま』はすごく良い言葉だと思います。すぐに鹿児島をイメージできますからね。この言葉を、さつま町の地域統一ブランドとして掲げることができました。そして、組織の枠を越えて、町が一体となって地域を盛り上げていけるものにもなりました。事業者・北さつま農業協同組合・さつま町商工会・さつま町観光特産品協会・さつま町役場と一緒に取り組んでいます。町のみんなでブランドを作り上げていこう！ 広げていこう！ というわけです。

商品をお届けするだけでなく、その背景にある人・風土・歴史といった土地が持つ豊かさも伝えていきたい、と私たちは考えています。そのためには、町のみながつながることが大事です。地域統一ブランドを立ち上げたことで、町の結束力はより強くなったと感じています。ブランドプロミスとして「褒め合い、支え合い、地域愛」と掲げています。良いものを認め合い、人におすすめし、地域の魅力を伝える。町への愛着にもつながっていくはず。みんながそうすることで町の未来が輝かしいものになると期待しています。

未来の子どもたちへの想い

『薩摩のさつま』は次世代への支援として、認証マークの付いた商品をお買い上げいただくと、売上の一部をさつま町の子どもたちの教育やスポーツのために活用いたします。未来を夢見る地域の子どもたちへ、世代を越えたつながりと、地域への愛着を育み、どこへいようと、ここはあなたの故郷なのだよ、と両手を広げる存在でありたい。そして子どもたちの更に子どもたちへと、支え合い、認め褒め合う文化を、私たちの誇りとして伝えたい。商品を購入いただくことで、あなたの想いも次世代へとつなげたいと考えます。



作り手インタビューのフルバージョンはこちら



さまざまな情報を発信中！

Instagram



Facebook



ふるさと納税の返礼品や商品の購入はこちら

楽天ふるさと納税



ふるさとチョイス



さつま町逸品ショップ

